



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月6日

上場会社名 株式会社 鶴見製作所  
コード番号 6351 URL <https://www.tsurumipump.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 辻本 治  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 敦賀 啓一郎

TEL 06-6911-2351

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	9,785	1.5	953	△12.3	1,221	11.2	853	△2.6
2020年3月期第1四半期	9,638	7.7	1,088	33.9	1,098	△13.2	876	△1.3

(注)包括利益 2021年3月期第1四半期 1,151百万円 (93.1%) 2020年3月期第1四半期 596百万円 (△34.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	34.10	—
2020年3月期第1四半期	35.00	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	76,136	62,661	81.2
2020年3月期	76,939	62,010	79.5

(参考)自己資本 2021年3月期第1四半期 61,797百万円 2020年3月期 61,147百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	14.00	—	20.00	34.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	14.00	—	20.00	34.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,300	△5.6	1,850	△10.2	2,100	△2.0	1,500	△7.0	59.91
通期	45,000	△1.3	5,000	△3.2	5,200	△5.0	3,700	△6.4	147.77

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期1Q	27,500,000 株	2020年3月期	27,500,000 株
2021年3月期1Q	2,461,871 株	2020年3月期	2,461,871 株
2021年3月期1Q	25,038,129 株	2020年3月期1Q	25,038,246 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大に伴い、国内においても緊急事態宣言が発出され、社会・経済活動が大幅に制限されるなど極めて厳しい環境の中、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

このような状況の中で当社グループは、国内部門では、引き続き災害復旧工事用ポンプの需要はありましたが、緊急事態宣言に伴う営業活動の制約等があり、また、建設機械市場及び設備機器市場において全体的に需要は減少傾向にありました。

海外部門では、全体的に新型コロナウイルス感染症の影響を受け、米国市場においては各都市のロックダウン等により建設市場及び鉱山市場での需要の減少が見られました。

アジア市場においても同様に新型コロナウイルス感染症の影響を受け、インフラ物件を含む設備市場での受注が大幅に減少しました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は9,785百万円と前年同四半期連結累計期間と比べ146百万円(1.5%)の増収、営業利益は953百万円と前年同四半期連結累計期間と比べ134百万円(12.3%)の減益、また、有価証券運用益を121百万円計上したこと、前年同四半期において230百万円計上していた為替差損が43百万円に減少したこと等により経常利益は1,221百万円と前年同四半期連結累計期間と比べ122百万円(11.2%)の増益、一方、前年同四半期連結累計期間に計上していた補助金収入がなかったことから、親会社株主に帰属する四半期純利益は853百万円と前年同四半期連結累計期間と比べ22百万円(2.6%)の減益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の総資産は76,136百万円と前連結会計年度末に比べ802百万円減少しました。

これは、主に受取手形及び売掛金が3,081百万円減少し、たな卸資産が201百万円、短期貸付金の増加等により流動資産のその他が861百万円、有形固定資産が735百万円、投資有価証券が561百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債につきましては、13,475百万円と前連結会計年度末に比べ1,453百万円減少しました。

これは、主に支払手形及び買掛金が1,190百万円、未払法人税等が257百万円、固定資産の取得等に伴う未払金の減少により流動負債のその他が352百万円それぞれ減少し、賞与引当金が330百万円増加したことによるものであります。

純資産につきましては、62,661百万円と前連結会計年度末に比べ650百万円増加しました。

これは、主に利益剰余金が352百万円、その他有価証券評価差額金が297百万円それぞれ増加したことによるものであります。

これらの結果、自己資本比率は81.2%(前連結会計年度末79.5%)となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症の感染拡大による当社グループを取り巻く環境は、多方面における活動自粛の状況下において、少なくとも当連結会計年度末までこのような状況が続くものと予想しており、日本経済そして世界経済への多大な影響が懸念されます。

そのような状況の中、当社グループは社会インフラに直結した製品を提供していること、また異常気象等に伴う災害から国民生活を守るための製品を提供していることなどもあり、需要減少の影響は現状では軽微であると考えられることから、連結業績予想につきましては2020年5月15日に発表した数値から変更はありません。

今後も当社グループ製品が社会インフラ基盤に対して必要不可欠なものであるという責任を十分に踏まえた上で、万全な感染防止策を徹底し製品を供給し続けることができるよう努めてまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,095	13,678
受取手形及び売掛金	18,245	15,164
有価証券	1,436	1,358
たな卸資産	10,978	11,179
その他	1,201	2,063
貸倒引当金	△48	△39
流動資産合計	45,908	43,404
固定資産		
有形固定資産		
土地	8,244	8,255
その他(純額)	5,441	6,165
有形固定資産合計	13,685	14,420
無形固定資産		
	834	1,283
投資その他の資産		
投資有価証券	13,324	13,885
その他	3,341	3,298
貸倒引当金	△2	△2
投資損失引当金	△154	△154
投資その他の資産合計	16,509	17,027
固定資産合計	31,030	32,731
資産合計	76,939	76,136

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,813	5,623
短期借入金	500	500
未払法人税等	835	577
賞与引当金	996	1,326
その他	3,361	3,008
流動負債合計	12,506	11,035
固定負債		
社債	700	700
長期借入金	900	900
引当金	182	184
退職給付に係る負債	417	410
その他	222	243
固定負債合計	2,422	2,439
負債合計	14,928	13,475
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,188	5,188
資本剰余金	7,810	7,810
利益剰余金	48,828	49,181
自己株式	△2,119	△2,119
株主資本合計	59,707	60,060
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,329	1,627
為替換算調整勘定	290	263
退職給付に係る調整累計額	△179	△154
その他の包括利益累計額合計	1,440	1,737
非支配株主持分	862	863
純資産合計	62,010	62,661
負債純資産合計	76,939	76,136

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	9,638	9,785
売上原価	6,152	6,587
売上総利益	3,486	3,197
販売費及び一般管理費	2,398	2,243
営業利益	1,088	953
営業外収益		
受取利息	63	60
受取配当金	99	110
有価証券運用益	2	121
その他	90	46
営業外収益合計	256	337
営業外費用		
支払利息	2	2
為替差損	230	43
固定資産処分損	3	20
その他	8	5
営業外費用合計	245	70
経常利益	1,098	1,221
特別利益		
補助金収入	155	—
特別利益合計	155	—
税金等調整前四半期純利益	1,254	1,221
法人税、住民税及び事業税	428	455
法人税等調整額	△59	△106
法人税等合計	368	348
四半期純利益	885	872
非支配株主に帰属する四半期純利益	8	18
親会社株主に帰属する四半期純利益	876	853

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	885	872
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△29	297
為替換算調整勘定	△239	△44
退職給付に係る調整額	△20	25
その他の包括利益合計	△289	279
四半期包括利益	596	1,151
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	572	1,150
非支配株主に係る四半期包括利益	23	0



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。